



開校96周年

学校便り

教育目標： ちょうせんする子 心ゆたかな子 きたえる子

令和7年8月25日

No.7 8・9月号

江東区立第三砂町小学校

校長 浅野 努



記録的な猛暑を越えて

副校長 山内 大輔

記録的な猛暑が続いた令和7年の夏。気象庁によると、日本の観測史上最高気温は、これまでの記録を0.7℃も上回り、41.8℃に達しました。地球温暖化の議論は1970年代の終わり頃から活発に行われているようですが、1980年10月に行われた温暖化についての科学者の国際会議（フィラハ会議）の声明として出された「21世紀前半には、地球の平均気温の上昇が人類未曾有の規模で起こり得る」が45年の時を越え、現実味を帯びてきているように感じます。東京都の8月の最高気温の平均は、観測が始まった1875年からの10年間では29.8℃ですが、直近の10年間では32.3℃と明らかに上昇しています。

江東区では、平成20年度から子どもたちが環境について身近に考える機会として「カーボン・マイナス子どもアクション」事業を行っています。今年度も5・6年生が6月に地球温暖化の原因となるCO₂排出量削減に向け、家庭において環境活動に取り組み、その結果をシートに記録して提出しました。一人一人にできることは限られているのかも知れません。しかしその積み重ねは大きな力を生み出します。昨年度の記録では、区全体で1か月に約185トンのCO₂が削減されたそうです。このようにみんなで力を合わせる事業に参加した経験が、将来にわたって環境問題に主体的に取り組む姿勢を育み、持続可能な社会を築くための礎となることでしょう。この記録的な夏を経験した私たちが、地球のために何かができるのかを考え、行動し続けることが、より良い未来への第一歩となるはずです。

夏休みは終わりましたが、まだまだ暑い日は続きそうです。引き続き熱中症などに注意しながら、日々の学校生活を送れるようにしていきます。今後ともご支援とご協力をよろしくお願いします。



<学校における「熱中症特別警戒アラート」発表時の対応について>

都内全て(11か所)の暑さ指数情報提供地点における、翌日の日最高暑さ指数(WBGT)が35(予測値)に達する場合等に、前日10時(予告)と前日14時(正式発表)に「熱中症特別警戒アラート」が発表されます。

「熱中症特別警戒アラート」発表時は、危険な暑さ等となり、人の健康に係る重大な被害が生じる恐れがあることから、児童・生徒の生命を第一に考え、原則として、校内外での教育活動について、中止又は延期とします。「熱中症特別警戒アラート」発表時は、江東区教育委員会から「翌日は休校とする」旨の対応について学校(園)に周知されます。それを受けて、学校(園)からご家庭に、前日の15時半頃に一斉メール(すぐる)にて「翌日は休校」となることをお知らせします。

8・9月の「喫茶さんすな」(校長相談日)

9日(火)1校時~6校時



「一人ではちょっと…」というときはお友達と一緒ににお越しいただいてもかまいません。今月は、帰省先の新潟のお菓子を用意してお待ちしております!!1日(金)夜に初めて開催した「喫茶さんすなナイト」を含め、今年度は毎月必ずお客様に利用していただいている喫茶さんすな(校長相談日)の御予約は、担任又は副校長まで。【電話】03-3646-4471

生活指導年間重点目標 8・9月生活目標

すすんであいさつをしよう
学校のきまりを守ろう

お知らせ

◆夏休み作品展◆

8月26日(火)～29日(金)に夏休み作品展を行います。

日程	鑑賞可能時間(授業中も可)
8月26日(火)～28日(木)	朝～16:30
29日(金)	午前中のみ



<お願い>

- ・上履きと外履きを入れる袋、名札をお持ちください。
- ・主事室前の受付名簿に、名前をお書きください。
- ・防犯対策として使用できる門は南門(正門)のみとします。
- ・自転車で来校される場合も南門から入り、所定の場所での駐輪をお願いします。
- ・使用できる玄関の扉は、主事室前の1カ所です。

◆防災措置訓練(引き取り訓練)◆

9月1日(月)13:25～防災措置訓練(引き取り避難訓練)があります。巨大地震による大規模災害を想定して、学校にて児童を保護者の方に引き渡します。詳しくは、別途お知らせします。

◆個人面談◆

日程調整へのご協力ありがとうございました。9月24日(水)から個人面談が始まります。今年度から面談時間が15分間になりました。面談では、あゆみや評価規準について所見のかわりに口頭でお伝えします。また、学校での学習や生活の様子、ご家庭での様子などを保護者の方と担任で共通理解し、これからの指導に生かしていきます。配布した日程をご確認いただき、ご来校よろしく願います。

水泳指導

<水泳担当:>

今年度の夏休み前までの水泳は、晴れの日も多く、どの学年も4回程、実施することができました。水に慣れようと楽しく取り組む姿やクロールや平泳ぎをマスターしようと意欲的に練習に臨む姿が見られました。学年が上がるに連れて、心身の成長とともに、泳げる距離が伸びてきました。

ぜひ、今後の水泳でも泳げるようになっていたり、泳げる距離が伸びたりしたときの大切なポイントを振り返り、ノートなどに書き出すなど、学びを自覚化してほしいと思います。



岩井臨海学校

<5年担任:>

今年度も大きな事故やけがもなく無事に岩井臨海学校から帰ってこることができました。例年同様暑い臨海学校となりましたが、日常から離れ、大自然を肌で感じることでふだんどけない貴重な体験ができたのではないかと思います。海で泳ぐ体験はもちろんのこと砂の芸術大会では各班で考えたデザインを砂や貝殻などの自然物を使って表現しました。また、係の仕事を通して友達と協力することの大切さに気付いたり、自分たちで予定表を見て先を見越して行動できるようになったりするなど、宿舎の生活でも大きく成長する様子が見られました。この岩井臨海学校で学んだことを生かしていくことでより充実した学校生活になっていくことを願っています。